

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成30年7月20日(第14号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 南郷中学校 部活動等 夏の大会関係速報 ◆◆

バスケットボール 7月16日横須賀ブロック予選トーナメントの結果

男子バスケットボール部 南郷中 62:46 不入斗中 勝利

サッカー部 7月14日横須賀ブロック決勝トーナメントの結果

南郷中 1-3 大楠中 第3位確定 惜しくも県大会出場を逃す

バドミントン部 7月15日 横須賀ブロック個人戦の結果

女子シングルス部 第3位 (3A)

野球部 7月7日 横須賀ブロック予選トーナメントの結果

南郷中 1:2 逗子中

水泳部 7月15・16日 神奈川県中学校水泳競技大会の結果

女子二〇〇mバタフライ (2B)

女子二〇〇m個人メドレー

(2B) の2種目で関東大会出場決定

第9回関東中学校少林寺拳法大会 7月16日の結果

女子単独演武部 第4位 (3B)



◆◆ 南郷中学校の生徒の皆さんへ 夏休みを上手に過ごしましょう。 ◆◆

この後、夏の大会を迎える部員もまだ多く居るとは思いますが、ここまで頑張って部活動を牽引してきてくれた3年生の皆さん、お疲れ様でした。トーナメント等に敗れ、引退を迎えることになるかと思えます。(陸上部や吹奏楽部の3年生は引退はまだかもしれませんが、) 今までの努力を讃えたいと思えます。3年生として頑張ってくれて、ありがとうございます。

さて、皆さんはこの夏休みどんな風に過ごすつもりですか。今まで当たり前のように生活の中心にあった部活動がなくなってみると、自分にはずいぶんと時間があることに気付くでしょう。この機会に、心と体を少し休ませてあげるのはいいことです。

どう時間を過ごすかは大きな課題です。上手な人は、部活への集中力を自分の進路づくりにあて、成績を伸ばしたり、進学先への夢を膨らませたりできるはずですが、心配なのは、進路なんてまだまだ先のことと油断して、ゲームに埋没したり、無目的にボーッと過ごしてしまうことです。たちが悪いのは、無意味に過ごしたことを夏休み終盤から後悔し始めてしまうのが常だからです。そして、焦ったり、自分や周囲に苛立ってあたるようになってしまうからです。焦りや苛立ちは、上手に過ごした仲間の様子を目の当たりにして感じることも多いようです。

だから、せめてすごい目標に立ち向かう必要は無いので、「自分にしては、最悪の過ごし方はなんとかしないで済んだ！」と自分に思える位の目標でも、達成できていれば悪循環に陥ることなく9月をいい気持ちで迎えられると思えます。参考にしてみてください。

1・2年生の皆さん、とりわけ2年生は、この夏から部活の主人公としての新しい場面を迎えます。気持ちも、身体も今まで以上に部活に入っていくことになるでしょう。まだ心身が整った状態ではないのに、先輩のやってきたことを再現しようとする、無理がたたるとは思いません。無理していることに気付かず、頑張ってしまうと、心にも身体にもしっぺ返しがやってくるかもしれません。「熱中症」や「注意力散漫になったときの、交通や水難事故」がとても心配です。来年のこの時期、先輩方が築いた部活に追いつき、追い越せたら良いので、手は抜けないけれど、最初は無理しすぎないように留意して下さい。困ったときには友だちや顧問の先生方に相談してみましょう。

皆さんがまた元気に、登校し、充実した日々を再開してくれることを心より願っています。

◆◆ 三学年の「平和文集」が完成し、読ませていただきました。 ◆◆

実は、私自身がまだ広島を訪ねたことがないので、皆さんの作文を通して、今すぐにでも行かなければいけないなと強く感じました。それほどまでに、一人ひとりの作文は、広島訪問を通し、真剣に「『平和』ってどうすれば達成できるのだろう」、「本当に戦争や核兵器の怖さが分かっているのだろうか」、「日本中・世界中の人に広島に来て欲しい、怖さを知って欲しい」等々、綴られていました。色々安全には配慮した修学旅行でしたが、意味のある学習を修めてきてくれたことを嬉しく思いました。全て紹介したいのですが、今回は私が選んだ、3人の作品を紹介します。

この先僕らができること 3C

原爆、それは人間と共存できない兵器であり、広島・長崎の地に被害を与えました。それらの展示館・資料館に行くと、資料で見るだけではわからない叫び、想いが伝わってくるような気がして空気も重苦しかったです。実際に行き、学ぶことこそが大切だということがわかりました。また、当時から残っている建造物は、外見は白またはこげた色になっていましたが、そこに関わる話を聞くと市民同士の助け合いの輪が見えてきました。

原爆の恐ろしさを実際に行き、知る。仲間たちと助け合うことで、僕は平和の灯を消す*ことができる日が近くなると思います。平和の灯を消すことが願いだとガイドの方はおっしゃっていました。僕らもその灯を消すためにはどうすればよいか日々考えていき、後世に伝えていきたいと思っています。

※核が世界から無くなったとき灯が消されると、多くの生徒が作文で伝えてくれました。

知らなかった真実 3A

広島で原爆ドームに行き、今まで知らなかった戦争の真実を多く目にしました。今まで怖い、怖いと言いながら見ていたものをはるかに越える、残こくで、悲惨な写真や物が沢山置いてあり、強い衝撃を受けました。

今までみなさんは実際に戦争の怖さを目の当たりにしたことはありますか。私は中学三年生になり初めて戦争の怖さについて深く知ったのです。これが自分の意識が無いだけなのか、住んでいる地域も少しは関係しているのかは分かりませんが、もっと戦争について知るべきだと思いました。また戦争について知るだけでなく、戦争について話せる人になりたいなと思いました。そして、今の若者は平和ボケするのではなく、一人一人が平和のありかたを考えるべきだと思いました。

平和な世界をつくるために 3B

領土問題から始まった人類の無差別的殺人。被害を受けていたのはいつも戦争を起こした人達でなく、国民でした。中学校の平和学習では、第二次世界大戦についてや、原爆による被害についてを学びました。私はそれを学んで、昔はいつでもお金のある人が権力を持ち、お金の無い人達は苦しめられていた。ということがわかりました。

原爆資料館にあった「核兵器禁止条約署名」のところに、私は署名しませんでした。なぜなら、正しい知識を身につけてから、署名をするべきだ、と思ったからです。署名していた友達も何人かいましたが、核を知ることは、平和を考えることにもつながる、と思いました。「核の傘」や「核抑止論」などもあります。戦争が二度と起こらないためには、もう同じ過ちを繰り返さないためには、どうするべきかを、考えていきたいと思いました。

◆◆ 保護者の皆様へ ◆◆

南郷中学校に赴任して4ヶ月が経とうとしています。この間、様々な行事等がありましたが、皆様から温かいご理解・ご支援をいただき、無事やることができました。本当にありがとうございます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、夏休みとなりますが、ご家庭でも「熱中症対策」や交通事故・水難事故等には気をつけ、9月には、また元気にお子様を送り出させていただきますよう、ご指導よろしくお願い申し上げます。

夏季休業中は、平日は、8時半～5時までは職員がおりますので、何かあれば学校へお伝え下さい。なお、8/11・12を含む学校閉校日8/13～15の5日間につきましては、急を要する連絡事項等がある場合、いったん 葉山町教育委員会学校教育課 876-1111内線7223までご連絡ください。

改めて、皆様にとって素敵な夏休みになりますことを心より祈念申し上げます。